

# ファクシミリ・クラブお知らせ



No.81

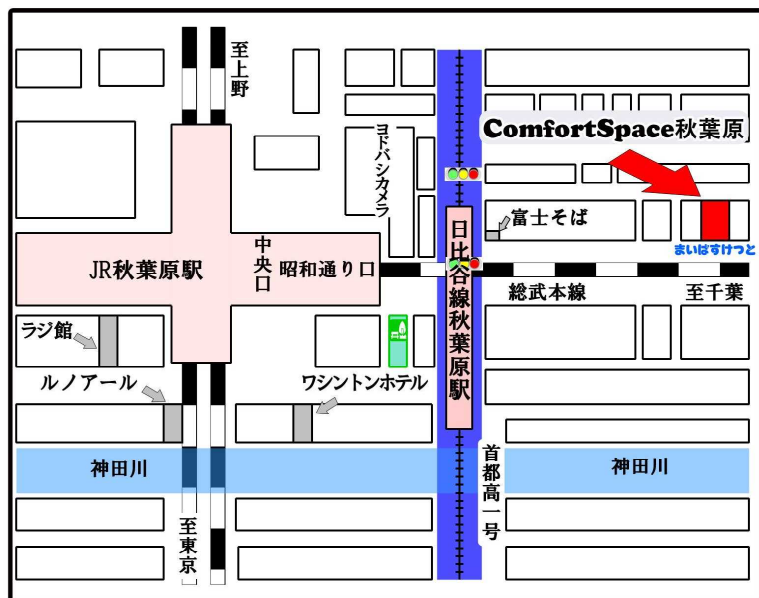
2020年1月16日

編集・発行 ファクシミリ・クラブ 東京都八王子市元本郷町3-21-20

<http://facsimileclub.jp.org/>

## 第39回ファクシミリ・ミーティング

来たる2月2日曜日に第39回ファクシミリ・ミーティングを開催します。現在既にアマチュア・ファクシミリから離れてしまっている方、あるいは無線のアンテナを降ろしてしまっている方でも結構です。多少でもファクシミリに興味がある方なら大歓迎ですのでお誘い合わせの上ご出席下さい。



会場は、「Comfort Space 秋葉原Ⅱ」です。昨年の会場とは異なりますのでご注意ください。

秋葉原駅 昭和通り口の改札を出て昭和通り(東向き)に進みます。

昭和通りの横断歩道を渡りますと正面にらーめん幸楽苑があります。左手には富士そばがあります。幸楽苑と富士そばの間の通りを総武線沿いに東に進みます。交差点を2つ超え、少し進みますと左側に東神田ビル(1F まいばすけっと)がありますのでエレベータで4Fに上がり407号室にいらして下さい。

会場への案内動画( <https://youtu.be/2LPcUEjl-3A> )も併せてご確認ください。

ファクシミリに関する話題について幾つか報告があります。総会の議事は例年通りです。

### ミーティング

日時：2月2日(日) 10時30分(会員は10時)～17時00分(ミーティングは15時30分まで)

場所：Comfort Space 秋葉原Ⅱ  
(千代田区神田佐久間町3-21 東神

田ビル)

交通：JR「秋葉原駅」昭和通り口徒歩6分  
東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」1番出口徒歩 4分

会費：3,500円(昼食つき)

内容：技術情報交換、Arduino—グレー

スケールジェネレータ、Raspberry Pi4とFldigiによるアマチュア・ファクシミリ、Arduino nano XYスコープ、Arduino FFTアナライザ、RN52/Iベースボード基板、J-FAX Cluster、CQバックナンバー、モービルハムバックナンバー、FAX関連付属機器の展示と実演、懇談、ジャンク交換会、他。

アマチュア・ファクシミリだけでなく、気象FAXの受信方法などについての相談にも応じます。

## 懇親会

宿泊者を中心に集まります。宿泊をしない方、ミーティングには出席できない方の参加も歓迎します。

日時：2月1日（土）18時30分～21時

場所：お茶の水ホテル聚楽

会費：5,000円

## 宿泊

遠方から参加する方のためにはホテルを用意してあります。ご希望の方は早めに事務局にお申し込みください。今年は例年使用している聚楽がとれています。

日：2月1日土曜日

宿：お茶の水ホテル聚楽

宿泊費：13,400円（朝食、税込み）

## 申し込み

問い合わせ：〒192-0051 東京都

八王子市元本郷町3-21-20

ファクシミリ・クラブ

電話 042-627-4129

e-mail：facsimile-club@eizo.  
from.tv

その他：facebookグループ

<https://www.facebook.com>

/ファクシミリクラブ-25711

6994939751/

## 会員の出欠と委任状

出欠確認と委任状用のハガキを入れません。出席される方は、メールか電話、ハガキ等で事務局にお知らせください。

また、総会の議事に関して特に委任できないという方はその旨をハガキでお知らせください。特に連絡をいただかない場合は、委任されたものとさせていただきます。

## 最新のRaspberry Pi4でFldigi

「Fldigi」（エフエルディジ）はWindows10はもちろんLinuxやMac、あるいはRaspberry Piなどでも動作させられるマルチプラットフォームのフリーソフトです。PSK、RTTY、MT63、FAXなどの各種の送受信に対応しています。昨年秋



に国内でも発売  
アクリルケースに入れたRaspberry Pi4で  
受信中

になった「Raspberry Pi4」と最新版のFldigiの組み合わせについて報告します。

## Arduino—グレースケールジェネレータ

Arduino UNOとI/F(コンデンサーと抵抗によるフィルター)を組み合わせ、1,500Hzから2,300Hzまで



16段階のスケールになる様にSCFM信号

を発生させます。

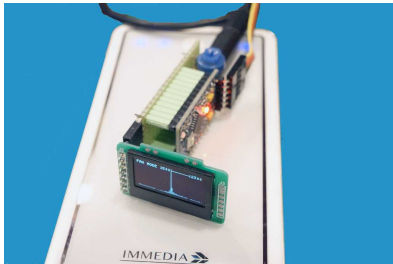
### Arduino nano XYスコープ

Arduino nanoと1.44" 128x128 TFT LCDを組み合わせてXYスコープとして動作するプリント回路基板を設計しました。タカチ電機のTSW7-5-13に収まる様に穴位置合わせてあります。基板は1,500Hzと2,300HzのBPFなどが実装され、5V単電源で動作します。3V⇒5VのDC-DCコンバータを使用すれば単3型電池2本で外部電源無しで動作します。



### Arduino FFTアナライザ

Arduino nano・Pro Microと128x64のOLED(他)を使いFFTで周波数スペクトルを表示させることができます。50Hz程周波数が変わるとピークが移動するのが分かります。ESP32クラスのCPUを使うとサンプリング周波数を上げて処理できると期待しています。また必要な帯域を切り出

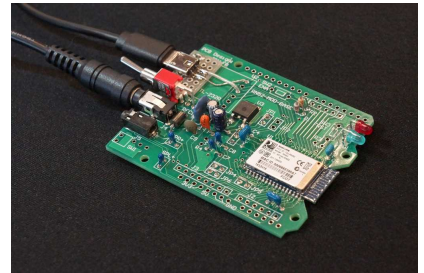


す。ESP32クラスのCPUを使うとサンプリング周波数を上げて処理できると期待しています。また必要な帯域を切り出

して表示させる事ができればアナライザとして使い勝手が向上すると思います。

### RN52モジュールベース基板

スマートフォンに音声を入出力をする際、Bluetoothの機器を使う事ができます。RN52はオーディオ/音声モジュールで、入出力端子(差動信号)があります。今回設計した基板の入力はシングルエンド(モノラル)、出力は差動出力(ステレオ)になっています。外形はArdiuno UNOと同じ形にしました。スマートフォンによってはBTmonoというアプリを使う必要がある場合があります。



### CQ誌とモービルハムのバックナンバー

CQ誌のファイル化作業、遡っては、1990年まで、現在は2020年の2月号まで処理を終わっています。ファイル化したものに月毎の見出しを付けてブルーレイディスク2枚に収めました。さらに大容量のUSBメモリに入れひとまとめにして会場でも見られるようにしてあります。

モービルハムのバックナンバーは、今回1年遡って1989年から2000年の最終号までで変化ありません。

## 第38回ファクシミリ・ミーティング

昨年2月3日日曜日に第38回ファクシミリ・ミーティングが開催されました。

写真入りの記事はクラブのホームページに掲載してあります。

参加者は11名となりました。総会では活動報告、会計報告、責任者・会計担当

の選出が行われました。

活動報告ではハムフェアの出展、月例ミー

ティング、紙誌のPDFファイル化、Fldigiの操作説明書・Raspberry Piの説明書の作成などが報告されました。なお、収入には会員からのドネーションが含まれて



います。

会計報告はJS1LFBから会計報告がされ  
前回一致で承認されました。2019年度の

収支の差額は▲21,377円、2019年度への繰り越し額は69,405円である事が報告されました。責任者はJS1LFBが選出され、会計はJI1RKAが担当する事になりました。

ミーティングではJA7EDRからLEDマトリクスパネルの続報、JI1RKAから業務FAX局について、JH2EBIから紙誌のPDF化について、JK1EWYからRaspberry Pi・Fldigiの説明やインストール済のSDカードの頒布等が行われました。

JA1EJV、JA1VSB、JA1WDZ、JI1RKA、JI1XBC、JK1EWY、JO1XBE、JS1LFB、JA2WYE、JH2EBI、JA7EDRが参加しました。

## 2019ハムフェア

ハムフェアは8月31日土曜日と9月1日日曜日に江東区有明の東京ビッグサイト 南3・4ホールで開催されました。前日30日金曜日、会場のブースに集合、各自機材を持ち寄り展示の準備を行いました。

展示内容は概ね例年通りで、パナファックス1000・MuP-FAX(連続送信ソフトウェアを使用)を送信側ソースとして、HFトランシーバを2台使い(送信側はダミーロード)HF帯でファクシミリの通信実演



・カラーFAX実演、RN52モジュールのアダプタ(ベース)基板を使いBluetooth接続したタブレットで受信実演、Arduino nano XYスコープ(数種類)、Raspberry Piシリーズ各種展示(モニタに組み込んだZero W/3B+、4Bは受信しながらGIMPで画像を作成)、Arduino UNO グレースケールジェネレータ、業務用FAX機にてHFで送信された電波を直接ロール紙に出力する実演等の展示を行いました。

出展に携わったのはJA1EJV、JA1VSB、JI1RKA、JK1EWY、JO1XBE、JH2EBI、JS1LFBでした。